

おりあい

会報 2024-12 VOL. 156

発行: NPO 法人じねん舎 じねん舎クラブ

住所: 〒803-0278

北九州市小倉南区徳吉西1丁目8-6

TEL093-383-7866 FAX093-383-7866

Eメール: jinensha@dream.ocn.ne.jp

<https://www.jinensha.online>



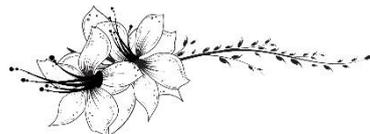
松崎勉さんを偲んで

当法人副理事長の松崎勉さんが、9月21日永眠されました。66才でした。4月にすい臓がんと診断され闘病されていきました。大変残念です。

彼は、じねん舎が発足した直後から会員として活動され、人生の半分以上をじねん舎で活躍されました。2005年「日本病院・地域精神医学会総会」で堂々と「じねん舎クラブ14年の歩み」を発表された姿が思い起こされます。

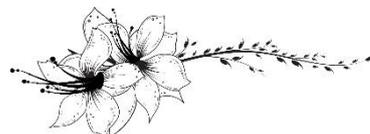
また日常的には、日々の体調が優れない時も、他者を思いやり、雰囲気盛り上げようと奮闘していました。現在定例化しているミーティングは、彼の提案で始まりました。1人で悩むことなく、共に考え、また相互理解を深めることにも大変役立っています。

彼の意思を受け継ぎ、じねん舎の発展に寄与していきたいと思えます。



S

松崎さんが、亡くなったと聞いてすごくショックをうけました。自宅にも一回だけ遊びにいらした事があります。何か相談事があると、相談にも昔はのってもらっていました。今は、ご冥福を祈るのみです。



上野

松崎さんから電話を頂いたりして話したことは、わたしの趣味に合わせてくれて宗教や哲学などの話題が多かったと思います。

松崎さんが教えてくれたことで印象に残っているものは、ほとけ風邪というような名前でおっしゃっていた内容です。

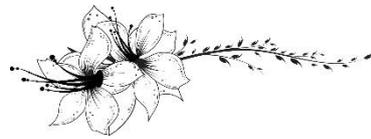
昔の日本では、ふつうの人でも、ある時ふしぎな精神的な経験をすることがあり、それを乗り越えることで、すこし悟りをひらいたような精神的成長を遂げるために罹る風邪のようなものがあり、それを昔の人はほとけ風邪と呼んでいたという話を教えてくれました。

わたしたちも、みんな精神的困難を抱えて日々を暮らしていますが、それは長い目で見ると、ほとけ風邪を患っているようなものなのかもしれません。

松崎さんともっとたくさん話ができればよかったですと思いますが、こんなにはやくお別れが来るとは想像もしていませんでした。

またいつかどこかで再会できると思っています。

ありがとうございました。

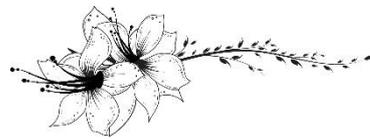


松崎崇志

松崎さんとの付き合いは、私がじねん舎で活動に参加した時から始まりました。

冗談が好きで、よく周りを盛り上げようとして、興味のないことでも顔を突っ込んでいき、笑いを取ろうとしていました。ミーティングを定例化し、盛り上げよう、形にしようと奮闘していました。色々なことを動ける間にと、頑張りすぎるところがありました。「もっと色々知りたかった」と今になって感じています。

ゆっくりとお休みください。ご冥福をお祈り申し上げます。



KA

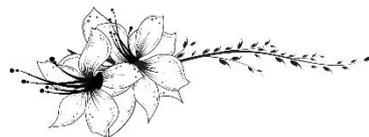
この度、松崎さんについて、語ってみました。

手焙煎の時は、本当にお世話になりました。松崎さんが作ったブレンドコーヒーは、とっても美味しかったです。

ありがとうございました。

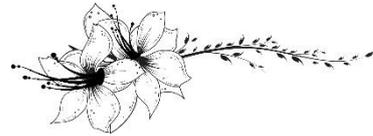
あの年は、懐かしいですが。

イエメン、ここに眠る。



林 久仁子

僕の中で、松崎さんといえば、人と話したり、コミュニケーションを取るのが、好きでミーティングなどを中心になって、やっていたイメージがあります。その時の、話して印象に、残っていることがあります。病気の症状などにより、苦しい時、人はどうにかして良くしようとし、もがきにもがき、深みにはまってしまいがちだが、そんな時こそ、水面にぶっかり浮かぶイメージで、悠々と出来ればなあと言っておられました。

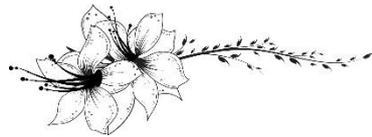


崎田

4、5年ぶりの再会はじねん舎で1度だけお会いしましたね。
以前私の知っている松崎さんは冗談ばかり言って周囲を笑わせるムードメーカーでしたね。いつも明るい方だな。と思っていました。
2人でお話しする機会はなかったんですが、デイケアとじねん舎のギャップに驚きました。

ミーティングで積極的に自分の意見を発言し、凛々しく思えました。
こういう一面もあるんだな、知らなかったなど。

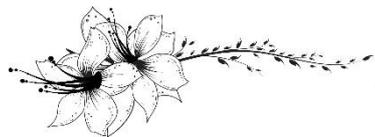
これからこっちの面の松崎さんとお付き合いをしていきたいと思っていた矢先の出来事だったので残念でなりません。心よりご冥福をお祈りします。



C yagomi

松崎さんへ

僕より若いのに、あっけなく逝ってしまっ！根性無し！！
せめて小文字山からの景色は見てもらいたかったのに・・・
音楽の話でも、世の中についての見方でも、わりと共通するところがあったから、話するのが楽しかったのに・・・
いつか僕もそっちの世界に行ったら、一緒に酒を飲もうな。
こっちではできなかったから・・・



むねよし

僕にとっての松崎勉さんとの思い出

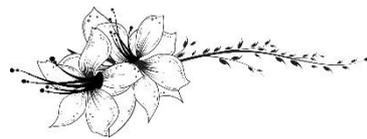
松崎さんとは1度、ケンカしたことがあります。詳しくは言えませんが、価値観の相違です。びっくりしましたよ。

夜、突然、電話がかかってきて怒られました。その後、仲直りしましたが。

あれからどのくらい経つのでしょうか。

今となっては、良き思い出です。

安らかに天国でお眠り下さい、松崎さん。



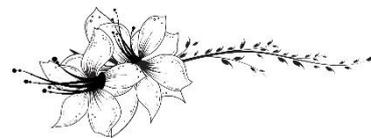
帆足明雄

松崎さんとは、通院していたクリニックのデイケアで知り合いました。卓球では、手加減する人が多い中、全力で打ち込む姿に痺れました。スタッフから注意を受けても、何喰わぬ顔してまた打ち込む。いつしかデイケアの卓球は、全体的に本気モードへと変わっていき、個人的にはとても楽しくなりました。

じねん舎に誘ってくれたのも、松崎さんでした。自分が入会してからは、松崎さんが入院されることが増え、中々話す機会も少なくなっていきましたが、会えば気軽に話しかけてくれました。

覚えているのは、忘年会後に小倉駅から城野まで歩いて帰ったことです。体力に自信のない自分には、あれはきつかったです。そんな松崎さんが、もうこの世には存在しないと思うと不思議な気がします。亡くなる前日にお見舞いに行ったときには、冗談を言う元気もあって、帰り際には「まだまだ生きるよ」と言っていました。最後に言われた「やりたいようにやれていますか」という言葉が、今は心に残っています。

南無阿弥陀仏。



伊藤



グリーンコープの福祉活動組合員基金から助成を頂き、昇華転写プリンター
—他の購入の一部に充てました。



・定例会

1. 食事会 (第1、第3水曜)
2. ミーティング (第2、第4水曜)
3. 水槽の日、コーヒーの焙煎 (火曜)
4. 音楽鑑賞会 (第2、第4金曜)
5. 映画鑑賞会 (第3金曜)

水草水槽のレイアウトを変更しました。
プランターはシーズン毎に入れ替えしました。

・レクリエーション

美術館、交流会、ランチの会、バーベキュー、忘年会、小倉城など





花の植え替えをしました。



食事会:ガバオライス



食事会:特盛冷麺!!



バーベキュー



忘年会



美術館



小倉城